



いよいよ 卒園！ 進級！

おめでとう！！

みんなそれぞれ、いろんな足あとを残してきたね。

砂場についた足あと・園庭についた足あと。

あちこちについた真っ直ぐな足あと、曲がりくねった足あと、小っちゃい足あとに大きい足あと。広い歩幅の足あと、狭い歩幅の足あと。それぞれみんな違う足あと。同じじゃない。同じじゃないからいいんだよ。

ゆり組さんは、これから小学校に入学して、いっぱい友だちできるけど・・・みんな同じじゃない。

進級するばら組さんだって、同じでなくてもいいんだ。見方や考え方、感じ方はひとそれぞれ。時には同じ考え方や見方の時もあるんだよ。似てるなって思う時だってある。

でも、同じじゃない。

同じじゃないけど、友だちなんだ。

同じじゃないけど、大好きなんだ。

似てるけど、同じじゃないんだ。

でも、それが素敵だったり大好きだったりするんだ。だから楽しいんだ！

これからいっぱい素敵なことが待ってるよ！(^_-)

お父さん・お母さん、友だちや先生方はみんなの応援団。安心して小学校の扉を開けて、一歩ずつ進んでください！



焦らない焦らない。
前を向いて！一歩ずつ！
さあ 出発だあ!!

保護者の皆様、この一年錦江幼稚園の教育活動にご支援・ご協力いただき、心より感謝申し上げます。次年度もまたよろしくお願ひします。<(_)>

LOREM ORCI



職員室で一緒に給食

子どもたちからのリクエストで「先生方と職員室で食べたい！」に応じて、楽しく賑やかに給食をいただきました。ゆり組さんの給食も残り僅かになりました。(>_<)

思い出

誰にでも思い出の“味”があります。特に幼い頃に、母や祖母がつくってくれた、忘れがたい手料理の“味”。

よく言われる，“お袋の味”ですか。

大好きだったその味がもう味わえないとなったとき、人は懐かしさとともに、心にぽっかりと穴が開いたような寂しさを感じてしまう。

味だけではない。顧みれば、楽しかったこと、嬉しかったこと、大切な人との様々な思い出がある。

そして、それらが多ければ多いほど、二度とその日々が帰ってこないことに寂しさを感じるのです。そんなとき、むしろ思い

出など初めからない方がよかったです。そうすれば、こんなに寂しさを感じなくてすんだのに、という思いにさいなまれるかもしれません。確かに失ったときの喪失感は大きいものです。

だがそれでも、心に残る思いがあればあるだけ、人生は豊かになるのではないのでしょうか。それらは自分を愛してくれる人がいる（いた）という証であり、これから生きる温かい励ましにもなり、力ともなるでしょう。

懐かしい思い出を大事に抱きつつ、これからも、また周囲のかけがえのない人たちとの新たな思い出を一つでも多くつくってほしい。

一年間お世話になりました。ありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。

